



平成24年
7月

撮影地：鏡野町県立森林公園

コメント：雨の日、小一時間山登り、鳥取との県境辺りのブナ林です。

〈吉井外科医院 吉井康哲先生〉

〈赤磐医師会病院基本理念〉

- 心のかよう、温かみのある医療の提供に努めます。
- 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- かかりつけ医と連携を深め、地域と共にある病院を目指します。





神経内科紹介

神経内科 幡 中 典 子



神経内科外来で週一回金曜日に担当させていただいています。神経内科は脳・脊髄・末梢神経・筋肉を障害する疾患を対象としています。

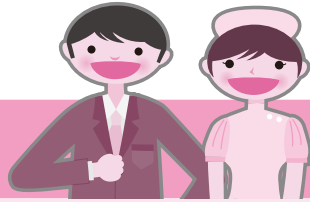
受診される患者さんの症状で多いものは、物忘れ、頭痛、しびれ（感覚障害）、めまい、脱力（麻痺）、歩行障害、ふるえ、意識障害、けいれん、言語障害などです。神経内科で取り扱う疾患は、脳梗塞、髄膜炎・脳炎、認知症、Perkinson病、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、多発性硬化症、重症筋無力症、てんかん、頭痛、脊髄疾患、末梢神経疾患、筋疾患など多彩です。近年の本格的な高齢化社会の到来とともに、とくに認知症やPerkinson病、脳梗塞等の疾患は著しく増加してきています。赤磐医師会病院では、こうした神経疾患の患者さんに関して赤磐医師会病院の先生方と連携をとらせていただきながら、また必要な場合には岡山大学病院、岡山医療センター、東部脳神経外科等とも連携を行い、より高度な医療を提供できるようにしています。

また的確な早期診断、治療方針の決定のみならず、とくにPerkinson病やPerkinson症候群、脊髄小脳変性症、多系統萎縮症、筋萎縮性側索硬化症といった神経変性疾患では長い将来を見据えた地域でのネットワークづくり、救急時の対応など必要となってきます。このような場合も赤磐医師会の先生方や各診療科の先生方をはじめ各医療従事者の方々と連携をとらせていただきながら、御本人のみならず御家族の援助体制を地域で支えられるように協力させていただきたいと思っております。

現在、特に認知症の患者さんの増加が問題となっています。物忘れの原因も様々です。原因は何か、治療を必要とする物忘れかどうか適切な評価を行ったうえで、治療方針を決定しています。昨年よりアルツハイマー型認知症の治療に関しましては、新たに3種類の新薬が導入され選択肢も増えてきました。赤磐医師会病院ではこれらの薬剤をいち早く導入し提供しています。

これからも新しい治療や情報の提供と共に地域に根差した病院の一員として先生方との連携を深め地域医療に少しでも貢献するよう努力して参りたいと思いますので何卒よろしくお願い申し上げます。





新人紹介

内科・医師 ● 蓮尾 英明



4月より内科でお世話になっております。これまでも4年間、内科の非常勤として勤務させて頂いておりました。個性溢れる力強いスタッフの皆様方の庇護下で、通勤風景に癒されながら、内視鏡などの新たな分野の研鑽までさせて頂き、非常に幸せな環境で働かせて頂いております。病棟の老朽化などハード面に関しては、特に入院患者さんや家族の思いを考えると心が痛みますが…、現場に立つものとしては早急に改善を望みます。

目標は、急性期・慢性期でも分け隔てなく丁寧に関われる援助者になることです。ある心理療法では、患者のことをIdentified Patient；患者と見なされた人と呼びます。私も、老いによる衰弱・死を病気と捉えずに、そこに苦悩する患者・家族の思いに向き合っていきたいと考えています。医師になって今年で10年目、医局でいちばんの若手です。いつまでも青くさいことを言える援助者であり続けたいと思います。あと、心療内科学会、緩和医療学会の専門医です。あまり聞きなれない分野だと思いますが、興味をもって下さる方がいらっしゃればこそっと声をかけて下さい。これからもご迷惑を多々おかけすると思いますが、何卒宜しくお願い申し上げます。

東3病棟・看護師 ● 浅野 鈴子



地元で、地域の方々に喜んでいただけるようがんばります。よろしくお願いします。

東3病棟・看護師 ● 藤原由起子



3ヶ月目となり、少しずつ仕事にも慣れてきました。先輩方のように明るく楽しいナースを目指してがんばりたいと思います。

西3病棟・看護助手 ● 今村 ミナ



早く皆様の力になれるようがんばりますのでよろしくお願いします。

手術室・看護師 ● 船口 一也



母親の面倒をみる為、奈良県から帰ってきました。少しでも地域医療に貢献できるようがんばりたいと思います。よろしくお願いします。

西2病棟・看護助手 ● 内田 綾子



笑顔でがんばります。よろしくお願いします。

地域医療連携室・社会福祉士 ● 森山 啓介



早くこの地域になじめるようにがんばりたいと思いますのでよろしくお願いします。

地域医療連携室・社会福祉士 ● 奥西志穂里



社会人1年目でわからないことばかりですが、がんばります。よろしくお願いします。

臨床検査科・臨床検査技師 ● 山下 美咲



社会人1年生なので、いろいろな方にたくさん迷惑をかけたいと思います。明るく元気にがんばりますのでどうぞよろしくお願いします。

放射線科・放射線技師 ● 銅山 一実



4月から赤磐医師会病院の新しい仲間になりました。新しい出会いを大切に楽しく仕事ができればと思っています。よろしくお願いします。



地域医療連携室



今年の4月より当院では社会福祉士が2名から4名に増員となりました。

患者さんや家族の方が安心して治療が受けられるように、今まで以上に相談業務に力を入れていきたいと思っています。相談に限らず、意見や苦情がある方もお気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。



連携室の業務

検査に関する事

- 他院からMRI、CTなどのレントゲン検査や胃内視鏡検査、超音波検査などの検査予約を電話でお受けしています

病床管理

- 入退院患者の病床の調整
- ショートステイの予約、準備
- 退院調整
- 他院からの転院（地域連携バス含む）の準備

相談に関する事

- 転院や退院について
 - 介護保険の申請について
 - 在宅での生活について
 - 医療費について
 - 病状や治療について
 - 身体障害者、難病、生活保護の手続きについて
 - その他何でも…
- *昨年度は約260件の相談がありました

紹介に関する事

- 他院へ外来受診する際の診療予約
- 消防からの救急受け入れ
- 診療情報書の管理

広報・連携に関する事

- 病院広報誌（地域版コスモス）の企画準備、配布
- 症例検討会の準備、参加
- 院外の施設・医療機関へ院内研修会の御案内、参加申し込み受付



地域医療連携室スタッフ：

青山（看護師）
道越・中川・森山・奥西（社会福祉士）
脇坂・松岡（事務）

第2回 看護部運動会開催

今年も新しいスタッフを迎え、リフレッシュと親睦を深めることを目的に、5月26日、第2回 赤磐医師会病院 看護部 大運動会がとり行われました。

参加人数は子供を含め40人ほどで、今年は平均年齢の若い外来が優勝しました。

今年は新しい種目として、詰所対抗リレーやバドミントンを使ったリレーをとりいれてみんな本気を出して、大変盛り上がりしました。

競技中、笑いが絶えず各詰所・新しいスタッフとの親睦も図れ、楽しいひとときを過ごす事が出来ました。

看護部 松村



赤磐医師会病院 外来診療・検査担当表

平成24年4月1日現在

	月	火	水	木	金	土
外 来 診 療	内科一診 (再診)	かわぐち けんじ 川口 憲二 院長	まきもと つよし 榎本 剛	ゆのき なおこ 柚木 直子 内科医長	おがた まさとし 緒方 正敏 内科医長	かわぐち けんじ 川口 憲二 院長
	内科二診 (初診)	ゆのき なおこ 柚木 直子 内科医長	おがた まさとし 緒方 正敏 内科医長	おおやま まさし 大山 正史 内科医長	おがた ひであき 蓮尾 英明	おおやま まさし 大山 正史 内科医長
	外 科	とだ きとし 戸田佐登志 副院長	みやぎ こうじ 宮木 功次 診療部長	うちだ たくゆき 内田 卓之 外科医長	とだ きとし 戸田佐登志 副院長	みやぎ こうじ 宮木 功次 診療部長
	整形外科	かたやま のぶあき 片山 信昭 整形外科医長	ふじた やすこ 藤田 寧子 整形外科医長	かたやま のぶあき 片山 信昭 整形外科医長	ふじた やすこ 藤田 寧子 整形外科医長	かたやま のぶあき 片山 信昭 整形外科医長
	リウマチ外来 (予約・紹介制)		かたやま のぶあき 片山 信昭			
	泌尿器科			わだ こういちろう 和田耕一郎		わたなべ とよひこ 渡邊 豊彦
	疼痛外来 (予約・紹介制)		にしえ ひろゆき 西江 宏行			
	腎臓内科 (予約・紹介制)		うめばやし りょうこ 梅林 亮子			
療	循環器科 (予約・紹介制)	なだ たかひろ 灘 隆宏	もりた ひろし 森田 宏		あかぎ きとし 赤木 達	
	神経内科 (予約制)					はたなか のりこ 幡中 典子

診療受付時間 午前8時30分 ～ 午前11時	整 形 外 科	火・木曜日：午後1時～午後3時
	リウマチ外来	火曜日：午後1時～午後3時
	筋電図検査につきましては事前に整形外科医師にご相談下さい。	
	泌 尿 器 科	水曜日：午前8時30分～午前11時・午後1時～午後2時 金曜日：午前8時30分～午後0時（診察は午前10時からとなります）
	循 環 器 科	月・火・木曜日：午前9時～午前11時・午後1時30分～午後5時
	腎 臓 内 科	第2・4火曜日：午後1時～午後2時30分



材料（2人分）

ゴーヤ 1/2本
牛乳 100ml
バナナ 1本
蜂蜜 大さじ1/2
氷 適量

<作り方>

- ①ゴーヤはわたと種をとり1口大に切る。
- ②バナナも1口大に切る。
- ③ミキサーにすべての材料を入れ30秒～1分ぐらいかける。

<ポイント>

材料はそれぞれ好みで増減してください。
バナナはよく熟した物がおすすです。
バナナ他リンゴを入れてもおいしいです。
作ってすぐに飲むと苦味が少ないです。

*沖縄では「ゴーヤ」、本州では「にがうり」の名称で知られています。最近ではグリーンカーテンとして多くの家庭で栽培されています。豊富な水分、ビタミンC、葉酸を含み苦味成分は食欲増進効果もあります。暑い夏こそ積極的に食べたい野菜です。ビタミンCはコラーゲンの生成に欠かせないビタミンで、紫外線がダメージを受けやすい肌にとっては有り難いですね。ゴーヤはジュースにすると比較的苦味が和らぎます。その他油を使った料理とよく合います。

赤磐医師会病院 栄養科 COOKPADより



地域医療支援病院 赤磐医師会病院

〒709-0816 岡山県赤磐市下市187-1

TEL 086-955-6688 (代) FAX 086-955-4946

E-mail: akaiwahp@gamma.ocn.ne.jp HP <http://www.akaiwa-mah.jp/>

発行日 平成24年7月15日

